



積み木で遊ぼう！

～子育て教室にて～

7月13日(火)、わんパークの子育て教室「ピョンピョンコース」が行われました。

この日は、片貝町で「プレイルームぶー子の部屋」を開設している山口悦子さんを講師に、積み木遊びが行われました。

最初は控えめに遊んでいた子どもたちでしたが、次第に自分の背よりも高く積み木を積み上げていました。参加したお母さんたちも子どもたちの想像力に驚いていました。

●今月の主な内容

- みんなで子育てしませんか 2～7
- 農業委員会からのお知らせ 8～9
- 知っていますか？ごみのリサイクル 12
- 子育て・検診 15
- お知らせ・募集 16～17



みんなでき育て しませんか

△子育て教室「ハイハイコース」のベビーマッサージ講習

Contents

「子育て」ってたいへんですよね。でも、家族のほかに協力してくれる人がいたら、相談できる人や同じ悩みを抱えた仲間がいたら、もっと楽しく過ごせるはず！

『みんなでき育て』しませんか？

01 ファミリー・サポート・センター

「明日、仕事の都合で保育園の迎えの時間に間に合わない！」「熱は下がって元気だけど、明日はもう1日保育園・学校を休ませないといけない！でも誰も仕事を休めない！」など、経験し困ったことはありませんか？いつもはできていることが、仕事や家庭の都合などでできないとき、ちょっとしたサポートをしてくれる人がいたら助かりますよね。

ファミリー・サポート・センターでは、そんな方を支援するための事業を行っています。そこで、どんなときに、どうやったら利用できるのかなど、実際に利用している方の声を交えてご紹介します。

02 わんパーク

1人だとい、いつも同じ遊びになってしまいがち。何か違うことを、と思ってもなかなかうまくいかない！そんな悩みはありませんか？

わんパークには、小さな子どもが遊べる大型室内遊具やたくさんのおもちゃがあります。また、子どもが遊べるだけでなく、定期的にイベントや講座なども開催しているため、同じ子育て中のお母さんと交流することもできます。

今回は、実際にわんパークで行われているイベントの様子などをご紹介します。

ファミリー・サポート・センター

地域の『子育て応援団』です

子育てをしていると、さまざまな事情で「子どもを預かってもらえたら助かるの」などと思うことはありませんか？

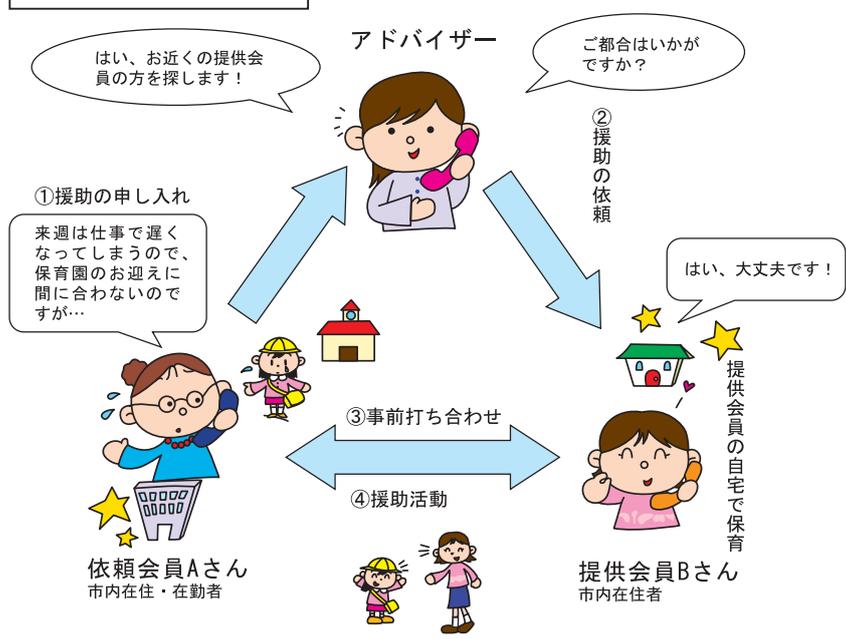
『ファミリー・サポート・センター事業』は、子育てのお手伝いができる人（提供会員）と、子育てのお手伝いをしてほしい人（依頼会員）の相互援助を組織化し、仕事と育児を両立しやすい環境づくりを目的に設立された、子育て中のみなさんの心強い味方です。

自分に合った利用方法で！

例として、次のような利用方法があります。

- ▽保育施設に迎えに行つて、自宅まで送りとどけてほしい
 - ▽保育施設が始まるまで預かって、時間になったら保育施設へ送ってほしい
 - ▽保育施設の時間外や学校が終わってから、預かってほしい
 - ▽熱は下がったけど、もう1日休ませたいので預かってほしい
 - ▽冠婚葬祭などで外出するので預かってほしい
 - ▽美容院に行くなど、リフレッシュする時間がほしい
- など、利用する人によって理由はさまざまです。ライフスタイルに合わせた利用ができるのも、この制度の魅力です。

活動のながれ



1 援助の申し入れ

依頼会員が、ファミリー・サポート・センターに連絡をし、援助を申し込む。

2 援助の依頼

アドバイザーが提供会員の中から適した人を選び、連絡する。

3 事前打ち合わせ

依頼会員と提供会員が直接連絡を取り、事前に打ち合わせをする。

4 援助活動

提供会員が援助活動を行います。提供会員の自宅で預かることが原則です。

『会員登録』を！

この制度の特徴は、会員の助け合いによって運営されていることです。子育ての支援ができる人と子育てを支援してほしい人が会員として登録し、利用したときにセンターが仲介をします。あとは、お互いに連絡を取り合つて時間や場所などを打ち合わせる、という仕組みになっています。初めての活動のときには子どもの不安を軽減するため、事前の顔合わせなども行っています。

そのほか、提供会員を希望する人には事前に講座を受けていただいています。次回の提供会員養成講座は11月中旬を予定しています。詳しくは市報おぢやでご案内します。

病後児預かりもできます

「病気が治って元気になってきているけど」「熱は下がったけど」学校や保育施設を休ませないといけない時ってありますよね。でも、働いている人にとって仕事を休み続けることは難しいこと。そこで、ファミリー・サポート・センターを病後の回復期も利用することができるようになりました。ファミリー・サポート・センターでは、これからも仕事と育児を両立しやすい環境づくりのお手伝いをしていきます。



ファミリー・サポート・センター制度を 実際に利用されている方に聞きました！

提供会員の声

3年ほど前、すでに提供会員として活動していた方に勧められ、興味があったので講座を受けてみようと思ったことがきっかけでした。

子どもさんを預かっているときは、なるべく目を離さないように気をつけています。あとは、いけないことをした時はその都度注意し繰り返し教えることや、言おうとしていることを理解するように努めるなど、なるべく普段自分の子どもに接するのと同じように、と心がけています。うちの子とも、一緒に遊んだりしています。

子どもの言葉やしぐさはとてもかわいいですよね。自分になつて寄り添ってくれることはとてもうれしいですし、活動の励みになっています。また、信頼して預けていただいていることもうれしいですね。

この制度は、保険制度や報酬などがきちんと決められているので、会員同士が安心して活動することができ、良い制度だと思っています。



提供会員の泉美佐枝さん

実際の様子を見せていただきました！

14:30
パパ、いってらっしゃい！
よろしくお願ひします。丸理、いい子にね。

17:00
いい子にしていましたよ。丸理ちゃん、またね。
ありがとうございます！
サポートの様子を報告書に記入します。

今日は何して遊ぼっか？
お絵かきをしたり、楽しく遊びました。

サポート終了です。

依頼会員の声



依頼会員のモリソン涼子さんと丸理ちゃん（2歳）

最初はわんパークの一時預かりを利用していたのですが、仕事の都合もあり、保育園に預けようかと悩んでいた時期にこの制度を知り、まずは利用してみようと思い、登録しました。

最初は書類を書いたりすることに難しさを感じたところもありましたが、慣れば利用しやすい制度だと思えます。保育園などと違い、時間の融通もきき、また、1対1でみてもらえるので家族同様の安心感があります。私の場合は実家も遠く、頼ることがなかなかできないのでとても助かっています。

その子によって性格もあるとは思いますが、この制度を利用したことで、人見知りもほとんどありません。丸理には、たくさんの人と接して成長してほしいと思っているので、とても感謝しています。また、泉さんには私自身いろいろと相談に乗っていただいているので、お姉さんのようで心強く感じています。これからもよろしくお願ひします。

会員になる条件や報酬・利用料金など

提供会員になるには？
(子育てのお手伝いができる人)

○申込 申込ができる人／市内に住
住の健康な人で、子育てや
ファミリー・サポート・セ
ンターに興味のある人。

○提供会員養成講座の受講
(無料、11時間)
制度の説明や救命講習など
があります。

○面接 センターのアドバイザーと
面接をしていただきます。

○登録

依頼会員になるには？
(子育てのお手伝いをしてほしい人)

○申込 申込ができる人／市内に在
住または在勤で、4ヶ月以
小学生の子育てをしている
人。また、ファミリー・サ
ポート・センターを利用す
る予定のある人。

○会員登録説明
(無料、1時間程度)

○登録 ※登録後は、実際に利用する前に、
条件に合う提供会員のお宅へアド
バイザーと一緒に訪問していただ
き、顔合わせなどを行います。

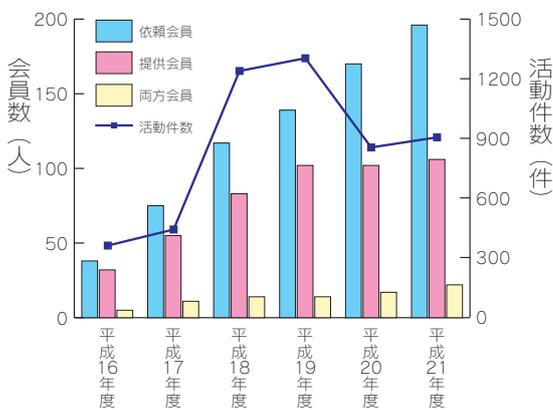
報酬／ 提供会員が受け取るお金 (1時間あたり)		通常預かり	700円
報酬や利用料金は、曜日や時間帯に よって異なります。		病後児 預かり	800円
利用料金／ 依頼会員が支払うお金 (1時間あたり) ※このほかに食費などが 必要な場合があります。	通常預かり	月々金曜日の 午前7時～午後7時	500円
	病後児 預かり	土・日曜日、祝祭日、 夜間、早朝	600円
		通常預かり	300円
		病後児 預かり	400円

※差額は市が負担します。

提供会員を募集!

現在、提供会員が依頼会員より約100人も少ない状況のため、せつかくの依頼に答えられない場合が増えてきてしまっています。子どもが好きでちよっと手が空いたと感じている方、今までは依頼会員だったけれど今度は提供会員としてと考えている方の登録をお待ちしています。

会員数と活動件数



安心して利用して
いただくために...

ファミリー・サポート・センターでは提供会員を対象に研修を行っています。この研修は、登録をしていただく時だけでなく、毎年1回受けていただくようお願いしています。



△提供会員養成講座の様子です。子どもの人形を使用して、救急救命講習が行われました。このほかに、小児科医や栄養士、保育士の講義など、充実した内容となっています。

また、提供会員と依頼会員との交流会も行っています。そのほかにも万が一の事故などに備え、センターが一括して補償保険に加入していますので、安心して活動または利用することができます。

■ 申込・問い合わせ／ファミリー・サポート・センター ☎ 81・7587
または、社会福祉課子育て支援係 ☎ 83・3517

わんパークに遊びに来ませんか

わんパークごう

親子ふれあいタイム

わんパークのスタッフが、体操や手遊び、紙芝居、絵本の読み聞かせ、親子のふれあい遊びなどを行います。

毎日開催していますので、みんな遊びに来てね！

■開催日／月々金曜日、午前10時45分～11時

乳幼児一時預かり

一時的に子どもを預けたい時に利用できます。

■預けることができる時間／月々金曜日午前9時30分～午後5時の間で最大4時間まで

■利用料金／1人1時間300円

■予約／前日までに予約が必要です

子育て教室

おおむね0～2歳までのお子さんを対象に、教室を開催しています。

親子でのふれあい遊びなど、年齢に合わせた内容となっています。

■ハイハイコース／おおむね0歳児

■ヨチヨチコース／おおむね1歳児

■ピョンピョンコース／おおむね2歳児

1人で子育てに悩んでいませんか？同じ子育て仲間と楽しく遊んでみませんか？

わんパークでは、小さな子どもが遊べる大型室内遊具やおもちやがたくさんあり、保育士の資格を持つ職員がみなさんをお待ちしています。

また、子どもが遊べるだけでなく育児についての悩み相談や一時預かり、講座、イベントなども行っています。

ぜひ遊びに来てください！
■開設時間／午前9時30分～午後6時

■休館日／1月1日～3日、12月29日～31日

■駐車場は裏側にあります

■問い合わせ／わんパーク ☎81・7564



他にもまだまだあります！

★育児相談★

子育てで不安なことや悩んでいること、何でも気軽にご相談ください。
(月～金曜日、午前9時30分～午後6時)

★きらきらタイム★

パネルシアターや人形劇、おはなし劇場などを行っています。(毎月1回開催)

★プレイ教室★

心身に発達上の心配がある子どもを対象に、ふれあい遊びや療育運動などを行っています。
(毎週水曜日、午前9時～11時)

★子育て何でも相談★

助産師や歯科衛生士、栄養士などが専門的な視点から相談をお受けします。
(毎月1回開催)

★その他のイベント★

お散歩やプール遊びなど、季節に合わせたイベントを開催しています。

みなさんのご利用をお待ちしています！



パパとあそぼ！参加者募集

日ごろ、仕事が忙しく子どもと遊ぶ時間がなかなかとれないと思っているパパはいませんか？親子体操を楽しみながら、子どもたちと楽しいひと時を過ごしましょう！



後半はパパサロンもあります。ほかのパパに聞いてみたいことなど、自由にトークしましょう。参加は無料です。

- 日時／9月11日(土)午前10時～11時30分
- 会場／わんパーク2階軽運動場
- 対象／1～3歳くらいまでのお子さんとお父さん
- 講師／遠藤則子さん(市体育指導委員)
- 内容／親子体操・フリートーク
- 定員／20組(定員になり次第締切)
- 持ち物／水分補給用のお茶、タオル、着替えなど
- 申込・問い合わせ／わんパーク☎81-7564

おばあちゃんでも、若いママたちが仲間に入れてくれ、嬉しいですよ。イベントもとても工夫されていて、私も一緒に楽しんでいます。ふれあいタイムも充実していて楽しませてもらっています。
(馬場はるなちゃんとおばあちゃん)



子どもの様子をよく見てくれるので、安心して預けることができます。緊急時にも対応していただき、助かりました！
ほかのお母さんたちからも、「安心して預けられる」と聞いています。
(藤巻はやとくんとお母さん)



いつも身体を動かすことが少ないので、参加できて楽しかったです。ママ友だちもできました。
講座は親子で楽しめるし、家に帰るとお昼寝もたくさんしてくれて、助かりました！
(林こはるちゃんとお母さん)



ひばりパークのご案内

ひばり認定こども園に、子育て支援センター「ひばりパーク」を開設しました。

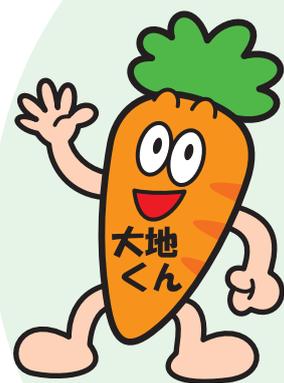
子育て相談をはじめ、お楽しみ保育や月例イベントなどを予定しています。

- 開設日／毎週火・水・木・土曜日
- 開設時間／午前9時～正午
- 所在地／稗生乙914-4(元中子)ひばり認定こども園内
- 問い合わせ／ひばり認定こども園 ☎82・6110



農地法が変わりました

農地の管理をお忘れなく



「改正農地法」が平成21年12月15日に施行されました。
この新しい農地制度について、みなさんから知っていただくため、
今、農業に関心を持っている「大地くん」から農業委員会に質問をし
てもらおうQ&A方式でお知らせします。

Q 新しい農地制度の
目的はどのようなも
のですか。

農業委員会

A 大切な農地（田・畑）をこれ以
上減らさないこと。その農地を
貸しやすく・借りやすくして、有効に利
用することです。日本は、食料の多くを
外国からの輸入に頼っています。食の安
全・安心の面でも食料受給率を上げるこ
とが大切です。日本の農地面積は、ピー
ク時の609万ヘクタールから約7割の
水準である463万ヘクタールまで減少
しています。

Q 実際には新しい農
地制度はどんな点
が変わったのですか。

農業委員会

A 身近なものとしては、農地の減
少を食い止め、確保するために

農地を農地以外のものにする農地転用の
規制を厳しくしたことです。

農地の貸し借り、売買、転用をするこ
ときには、これまでも農業委員会に届けて
許可を得なければならなかったわけですが、
これまで以上に比べ、違反した場合の処
分・罰則が強化されました。（9ページ
下段の表のとおり）

また、農地の貸し借りの際に、農業委
員会が金額を定めていた標準小作料制度
が廃止されました。これに代わって、農
業委員会では地域ごとに、実際の金額を
調査した賃借料情報（平均額、最高額、
最低額）を年1回お知らせすることにな
りました。これはあくまでも貸し借りの
目安であり、標準小作料のようなしぼり
はありません。

農地の相続については、遊休農地にな
ることを防止したり、農地の所有者を確
認するため、相続がされた場合、農地を
取得した人は、農地のある市町村の農業

いつまでも残したい小千谷の美しい棚田

委員会に届け出が必要となりました。相
続で取得した農地を耕作したり、管理で
きない場合は、農業委員会から貸し借り
のあっせんも受けることができるように
なりました。

その一方で、新しい農地制度では、農
地を利用しやすくなりました。



農業委員会

A 農地の有効利用ができるよう、一
般の法人も農地を借りて農業経営
をすることができるようになりました。
ただし、この場合には、借りた農地を適
正に利用していない場合は貸し借りを解
除できるという条件付きになっています。



農業委員会

A 農業委員会が農地の利用状況につ
いて調査する、年1回の「利用状
況調査」が行われます。

この調査に基づいて、遊休農地の所有
者には指導・通知・公告・勧告を行いま
す。農業委員会が指導するケースは1年
以上にわたって農作物の栽培が行われず、
農地所有者などの農業経営に関する意向
農地の維持管理の状態などからみて、農
作物の栽培が行われる見込みがないもの
などが対象です。

Q 農地をどのように
利用しやすくなっ
たのですか。

Q 遊休農地の取り扱
いはどうなるので
すか。



農業委員会

A 自分の農地が遊休農地となること
の不安があります。わからないことや心配なこと
があるときには農業委員会や地域の農業
委員にお気軽にご相談ください。

Q 農地を持っている
人が心がけなくて
はならないことはどんな
ことですか。

農地を持ってい
る人が心がけなくて
はならないことはどんな
ことですか。



農地は日ごろからの管理が大切

■ 問い合わせ／農業委員会事務局 ☎ 83
3510

農地法に違反した場合の処分・罰則が強化されました

農地を転用するときには農地法の許可が必要です。
※農地の転用とは：
農地を住宅敷地・店舗・事務所・車庫・作業所・植林・養鯉池などの用途
に転換することです。

区分	これまで
①違反転用	3年以下の懲役ま たは300万円以 下の罰金（法人は 300万円以下 の罰金）
②違反転用 における原 状回復命令 違反	6か月以下の懲役 または30万円以下 の罰金（法人は30 万円以下の罰金）



区分	これから
①違反転用	3年以下の懲役また は300万円以下の 罰金（法人は1億 円以下の罰金）
②違反転用 における原 状回復命令 違反	3年以下の懲役また は300万円以下の 罰金（法人は1億 円以下の罰金）



農業委員会とは

農業委員会は農地を守り、有効利用するという使命をもった機関です。農
地は農業委員会に届け出をせずに転用、貸し借り、売買はできないことになっ
ています。委員は地域の農業者の選挙によって選ばれる選挙委員と市町村長
が選ぶ選任委員からなっています。

小千谷市農業委員会には21人の委員がいて、各自が地域を担当しています。
農地の権利移動や農地を農地以外のものにする転用などについて、農地制度
のもとになっている農地法などに照らし合わせて、毎月開かれる総会で審議
をして、許可、不許可を公正に決定します。

農業委員会総会議事録を公開

小千谷市農業委員会では、毎月開催されている総会の議事録を公開してい
ます。

■ 公開場所／農業委員会事務局（市役所3階農林課内）
■ 問い合わせ／農業委員会事務局 ☎ 83・3510



二荒さまのおまつり



元気に育ちますように…



県指定無形文化財の巫女節



二荒さまに奉納された豊年獅子舞



園児のステージ発表に、おおぜいの人が集まりました

7月13日(火)〜15日(木)、二荒神社の祭礼が行われました。
あいにくの雨の中での開催となりましたが、時おり晴れ間もあり、本町お祭り広場はおおぜいの人で賑わっていました。
また、県の無形文化財にも指定されている「巫女節」や伝統の「豊年獅子舞」が披露されたほか、特設ステージでは幼稚園児のお遊戯なども披露されました。

2010 国民読書年

今年国民読書年です

平成20年6月6日に、衆参両院全会一致で「国民読書年に関する決議」が採択されました。この国会決議では「文字・活字文化振興法」の制定・施行5周年にあたる2010年(平成22年)を「国民読書年」に制定し、政官民協力のもとで国を挙げて、読書の楽しさを広げるためにあらゆる努力を重ねることを盛りこんでいます。
市では、図書館内に「今月の特集本」コーナーを設置しているほか、国民読書年を記念した絵本ライブなどを開催します。

国民読書年記念「長谷川義史・絵本ライブ」

「いいからいいから」「パンやのろくちゃん」などで人気の絵本作家、長谷川義史さんが小千谷にやってきます。笑いあり歌ありの楽しい絵本ライブをご家族そろってお楽しみください。



出典：長谷川義史「いいからいいから」絵本館

- 日時／9月19日(日)午後1時30分〜3時(開場午後1時)
- 会場／市民会館大ホール
- 入場無料 ※ただし、整理券が必要です。1人分の席を使用する場合は、お子さんも整理券が必要です。
- 整理券の配布／図書館、勤労青少年ホーム、片貝総合センター、各住民センターで直接受け取ってください。
- 定員／500人
- その他／ライブ終了後、絵本の即売とサイン会を行います。
- 問い合わせ／図書館 ☎82・2724

夏休み夜のおはなし会

夜の図書館でこわいお話を聞いてひんやりしませんか。

- 日時／8月27日(金)午後7時〜8時
- 会場／図書館
- 内容／こわいおはなし・夜の図書館探検(きもだめし)
- 定員／小学生・先着20人(必ず保護者同伴または送迎をお願いします)
- 申込／8月20日(金)までに図書館へ
- 問い合わせ／図書館 ☎82・2724



こんにちはは！市長です

(41)



昨年(2020年)の8月にもこの欄で書きましたが、今年もまた東洋経済新報社による全国787市の実力を評価した全国都市ランキング2010年版が発表されました。

結果から申しますと、今回小千谷市の順位は新潟県内20市中の1番で、柏崎市が2番、長岡市が3番と続きます。全国787市の中では小千谷、柏崎、長岡がそれぞれ132番目、143番目、178番目となっています。なお、人口の多い順では、当市は新潟県内の市では17番目、全国では632番目となっています。

順位付けは、例えば、市民一人当たりの病院・一般診療所病床数や小売業年間販売額、公共下水道・合併浄化槽普及率、市の財政力、世帯あたりの住宅延べ床面積などのほか、全部で14項目にわたる数値を合計し比較した結果です。

当市が今年も高い評価をいただいたのはたいへん光栄ですが、住みよいか疑問も残ります。その市が本当に住みよいかどうかは、市民性によるところの影響がもっと大きいと思うからです。私たち一人ひとりが、自分の住むまちを住みよくするため

に、日常の生活でどのような心がけをしているかが、より大切な条件になるのではないのでしょうか。

例えばの話ですが、全国各市で、道を尋ねたら親切に教えてもらえるか、道行く人はにこやかか、お互いあいさつをしているか、車の運転マナーはどうかなど、こっそりと調べて採点したら、住みよいかの順位がどう入れ替わるのか知りたい気もします。

(谷井 靖夫)



●今年も、おおぜいの都会の中学生が教育体験旅行で小千谷市を訪れました。受け入れ家庭のみなさんの普段どおりのおもてなしの心が好評です。



<材料> (4人分)

- ごはん……………2合分
 - 厚揚げ……………300g^ア
 - 玉ねぎ……………1個(200g^ア)
 - オクラ……………12本(100g^ア)
 - 赤ジャンボピーマン……1個(120g^ア)
 - しょうがすりおろし……………小さじ2
 - にんにくすりおろし……………小さじ1
 - カレー粉……………大さじ2
 - 小麦粉……………大さじ1
 - サラダ油……………大さじ2
 - かつおだし……………3カップ
 - 固形スープ……………1個
 - 酒……………大さじ2
- A {
- ケチャップ……………大さじ1と1/2
 - みそ……………大さじ3/4
 - 塩……………小さじ1/2
 - カレー粉……………小

作ってみてね！この料理



厚揚げとオクラの和風カレーライス

<作り方>

- ① 厚揚げはキッチンペーパーで油をおさえ、縦半分に切り、さらに横に1cmの厚さに切る。
- ② オクラは塩少量(分量外)をまぶしてこすり合わせ、洗ってへたを除き、1～1.5cmの厚さの小口切りにする。
- ③ ジャンボピーマンはへたと種を除き、2cm幅に縦に切り、さらに1cm幅に横に切る。
- ④ 玉ねぎはみじん切りにする。
- ⑤ 鍋に油を熱し、玉ねぎをしんなりするまで炒めたら、しょうが、にんにくを加えて炒める。さらに、カレー粉、小麦粉をふり入れて全体を炒め混ぜて、かつおだしを加える。
- ⑥ 固形スープ、酒、①②③を加えて煮立たせ、アクを除く。
- ⑦ ふたをして弱火で5分煮て、材料Aを加えて調味する。
- ⑧ 器にごはんを盛り、⑦をかける。

■栄養価 (1人分)

▷エネルギー 530kcal▷たんぱく質15.5g▷脂質16.0g▷塩分2.0g

■献立・調理／小千谷市食生活改善推進委員

真夏の雪まつり in 池ヶ原

8月1日(日)、池ヶ原で雪まつりが行われました。会場には冬から保存していた雪で雪山が作られ、真夏に思わぬ涼しさを味わうことができました。来場者は雪山に上ったり、そりで滑ったりして楽しいひと時をすごしました。地元産の野菜や果物などの販売が行われたほか、会場に設けられたステージではダンスの発表などが行われ、おおぜいの来場者でにぎわいました。



小千谷縮を着て交通安全を

「夏の交通事故防止運動」期間中の7月22日(木)、城内2丁目のスーパー前の市道で、交通安全を呼びかけるキャンペーンが行われました。

このキャンペーンには、市立西保育園の年長の園児たちが協力してくれたほか、昨年、ユネスコ無形文化遺産に登録された小千谷縮のPRを兼ねて、谷井市長、小千谷観光協会の関係者などが小千谷縮を着て参加しました。

夏の暑い陽ざしの下、涼しげな小千谷縮を着たみなさんが園児たちと、通りかかった車のドライバーに「交通安全をお願いします」と呼びかけるとドライバーのみなさんは笑顔で応えてくれました。



本とあそぼう「全国訪問おはなし隊」

7月31日(土)、「全国訪問おはなし隊」が、たくさんの絵本や素敵なおはなしを載せて巡回キャラバンカーでやってきました。まず、市民会館でおはなし隊の隊員による読み聞かせが行われ、親子連れなど集まったおおぜいのみなさんは、絵本や大型紙芝居のおはなしを楽しみました。その後、公開されたキャラバンカーの中には絵本がいっぱい並び、子どもたちは気に入った絵本を見つけ、おとなたちと一緒に読んでいました。



非核平和講演会

7月14日(水)、小千谷中学校と片貝中学校を会場に非核平和講演会を開催しました。小千谷市は平成4年に非核平和都市宣言を行い、毎年、広島市から被爆体験者を招いて中学生を対象に講演会を開催しています。

講師の岡田恵美子さんは、被爆直後の様子を描いた絵などを生徒たちに見せながら、「自身が体験された原爆の恐ろしさや被爆地の悲惨な状況を語り、平和の尊さを伝えてくださいました。」

また、普段している当たり前の生活が、どれほど幸せなことであるか知ってもらいたいと話し、生徒たちは真剣な表情で聴き入っていました。



ストレス“ゼロ”の家

外断熱住宅の威力

家族と一緒に過ごすための時間は心地よい空間でいたい。そんな大切な思いをヨシケンでは実現します。

株式会社 ヨシケン <http://yoshiken.info>

〒947-0054 小千谷市若葉3-31 TEL (0258) 81-1211

家をつくりつづけて55年
今後ともよろしくお願ひ申しあげます

MK (株)丸山工務店

代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580
川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379
E-mail: maruko-kawaguchi@herb.ocn.ne.jp
<http://www2.ocn.ne.jp/~maruko/>

有料広告掲載欄です



夏休み企画展を開催中
 楽集館では、8月30日(月)まで「小千谷の自然、その宝物をさぐる」と題して企画展を開催中です。
 妙見の災害復旧工事現場で見つけた約200万年前の絶滅哺乳類「海牛」の化石や昆虫の標本、写真パネルなど、約100点を展示しています。
 小千谷の成り立ちを学習してみませんか。

東京の中学生が農家民泊しました

7月27日(火)～28日(水)、東京都江戸川区立清新第一中学校の農家民泊の受け入れが行われました。この中学校は当市が平成19年に初めて受け入れた学校です。この日は144人の生徒が3～4人のグループとなり、市内各地の受け入れ農家に分かれていきました。今回も農業体験はそれぞれの受け入れ農家によって異なりますが、夏野菜の収穫などさまざまな農作業を体験しました。都会ではめったにできない体験に、生徒たちは目を輝かせていました。



水難救助訓練

7月13日(火)、信濃川旭橋付近で市消防本部と県消防防災航空隊による合同水難救助訓練が行われました。この訓練は、水難事故が発生した時に、救助を迅速に行うために行われたものです。

この日は、山本山大橋から人が転落したという想定で、市消防本部のボート隊と出動要請を受けて新潟市から飛来した県消防防災航空隊ヘリコプターが、水上と上空から捜索訓練を行い、実際に、消防署員がふんした水難救助者を発見するとボート隊が救出しました。救出された水難救助者は、ボートから直接、ヘリコプターに収容され、千谷多目的グラウンドで待機中の救急車に引き継がれました。



ふれ^{アイ}E yeボランティアスクール

7月25日(日)、サンラックおぢやで、「第13回ふれE yeボランティアスクール」が開催されました。これは市内の視覚障がい者のためのボランティアグループ「点とう虫の会」の主催で行われたもので、約100人が参加しました。始めに行われたパネルトークでは、県内在住の視覚障がい者のみなさんが盲導犬を連れて登壇し、盲導犬との生活や、視覚障がい者になってから経験したことなどを話してくださいました。誘導歩行体験も行われ、目隠しをしての階段の上り下りや、角の曲がりなどを体験することができました。

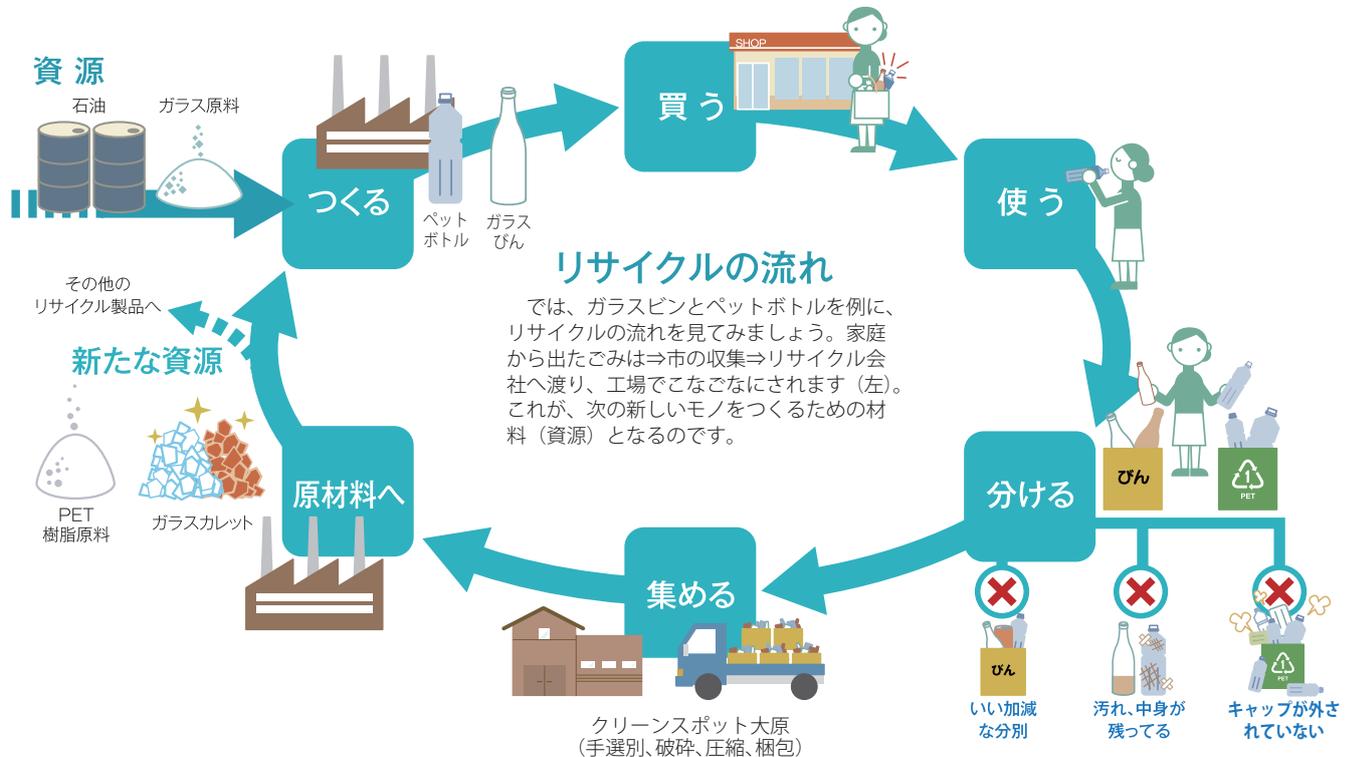


ごみは貴重な資源！でも、分けた資源ごみはどうなっているの？

市で収集している資源ごみ（容器包装プラスチック類、あき缶・あきビン、ペットボトル）が、収集された後どのようにリサイクルされているか、みなさんは知っていますか？

リサイクルの流れを知り、その大切さを確認し、みんなで地球環境に配慮した行動を心がけましょう。

■リサイクルの流れ



■リサイクルすることで、できる製品

リサイクルをすると次のような製品（一例）に生まれ変わります。しかし、ごみに出すときに汚い状態で出されると、リサイクルすることができません。キッチンと分別、ササッと洗って出しましょう。資源は大切にしたいですね。

<p>容器包装プラスチック類</p> <p>車止め 荷物などを載せるパレット</p>	<p>あきビン</p> <p>再生したガラスびん</p>	<p>ペットボトル</p> <p>回収ボックス（ごみ箱） ユニフォーム（作業着）</p>
--	------------------------------	--

<図・写真の出典：日本容器包装リサイクル協会>

■缶・鉄などを資源化した結果をお知らせします

平成21年度に市が処理した不燃ごみのうち、缶・鉄などを資源化した結果の有価物売り上げは次のとおりです。

ごみの種類	スチール缶	アルミ缶	鉄プレス	その他の鉄
処理重量	93,300kg	82,530kg	39,520kg	236,515kg
売上金額合計	14,606 千円			

■問い合わせ／市民生活課環境衛生係・廃棄物施設係 ☎ 83-3509

平成23年4月1日からごみ処理の有料化が始まります。ご理解とご協力をお願いします。

第26回

利雪・遊雪・克雪フェア



真夏の雪を楽しんでみませんか。今年も楽しいイベントがたくさんあります。毎回大好評の雪山広場やビッグ大会で暑さを忘れて楽しもう！

■日時／8月21日(土)午前10時30分～午後3時30分

■会場／サンプラザ駐車場

■内容／

▽雪山たからさがし(午前10時45分～)

▽雪山ステージ…子どもお囃子(午後1時5分～)、大ビッグ大会(午後2時25分～)ほか

▽関連団体展示コーナー

▽喫茶コーナー(かき氷、焼きそば、生ビールほか)

▽ゲームコーナーなど

※会場付近には駐車場がありません。市役所駐車場をご利用ください。

※各イベントの開始時間は、進行具合により多少前後する場合があります。

■問い合わせ／利雪・遊雪・克雪フェア実行委員会(建設課内) ☎83・3514

うぶごえ教室

出産や育児のための教室です。ご夫婦一緒に参加も大歓迎です。参加は無料です。

■日時／9月10日(金)午前9時～9時10分受付

■対象／妊婦、1歳未満の子どもの母親や父親など(妊婦体験のジャケットもあります)

■会場／健康センター

■持ち物／母子健康手帳、エプロン、三角布、お子さんの離乳食、おんぶひも

■申込締切／9月7日(火)

■申込・問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

子どもの医療費
通院費助成対象者を
拡大
します



9月1日から、3人以上のお子さんと同居(同一世帯)している保護者に対し、子どもの医療費助成制度の通院費助成を小学6年生までに拡大します。小学1年生から6年生の児童の保護者に申請のお知らせを送付しました。(すでに入院の受給者証をお持ちで、3人以上のお子さんと同居の方と他の助成制度を受給している方には送付していません。)

■対象者／次に該当する方は、子どもの医療費助成の手続きを行ってください。

▽3人以上のお子さんと同居しているが、子どもの医療費助成制度の申請をしていない方

▽学生または施設に入所のため市外に住所はあるが養育している方を含めるとお子さんが3人以上になる方

■所得制限限度額／平成21年中の所得が所得制限限度額を超えていると、この助成は受けることができません。

▽扶養親族等の人数が2人の場合…616万円
▽扶養親族等の人数が3人の場合…654万円

以降1人増すごとに38万円加算されます。このほかにも加算される場合がありますので、所得制限限度額を超える方はお問い合わせください。

■申請に必要な物／▽お子さんの健康保険証▽印鑑▽多子世帯申出書▽学生または施設に入所のため同居していないお子さんを含むときは、学生証や在学証明書などの確認できる書類(写し可)▽転入などにより小千谷市で所得額を確定できない方は、平成22年度所得課税証明書

■申請期限／8月31日(火)

■その他／申請の翌月から該当になります。年の途中で該当になったときは、早めに申請してください。

■申請・問い合わせ／健康センター予防係 ☎83・3640

9月

乳幼児の健康診査日程

■問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

▶会場は健康センターです。発熱など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日においでください。

▶乳幼児健診の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。

▶番号札配布開始時間／午前中に開催の場合：午前8時30分～、午後開催の場合：正午～

検診名	対象	期日	受付時間	持ち物	その他
4か月児健康診査	平成22年4月生まれ	9月 9日(木)	13:00～13:10	母子健康手帳、バスタオル、替え用のオムツ	離乳食講習会を同時実施
10か月児健康診査	平成21年10月生まれ	9月 8日(水)	13:00～13:10	母子健康手帳、替え用のオムツ	離乳食後期の講習会を同時実施
1歳6か月児健康診査	平成21年2月生まれ	9月29日(水)	13:00～13:20	母子健康手帳	歯科検診を行います。歯をみがいて来てください。
2歳児歯科検診	平成20年8月生まれ	9月28日(火)	9:00～9:10	母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用歯ブラシ	幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導があります。歯をみがいて来てください。
3歳児健康診査	平成19年8月生まれ	9月30日(木)	13:00～13:20	母子健康手帳、目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器	歯科検診を行います。歯をみがいて来てください。

老人医療費助成事業（県老）をご存知ですか

老人医療費助成制度とは、65歳から69歳までのひとり暮らしや寝たきりの方が、医療機関を受診したときの医療費の一部を助成する制度です。

- 対象／65歳～69歳の方で、次のどちらかに該当する方。ただし、前年の合計所得金額が125万円を超える方を除きます。
- ▽ひとり暮らしで、家族に扶養されていない方
- ▽3ヶ月以上にわたって寝たきり状態の方
- 助成内容／外来、入院ともにかかった費用の1割負担で医療機関を受診できます。
- 助成を受けるには／事前に受給者証の交付申請が必要です。
- 印鑑・健康保険証を持参ください。

■問い合わせ／保健福祉課高齢福祉係 ☎83・4060

骨粗鬆症検診

受診を希望する方で、申し込みをしていない方は、8月25日(水)までに健康センターへご連絡ください。今年度すでに医療機関などで受けられた方、治療中の方は対象外です。また、受診を取り止める方は健康センターにご連絡ください。

- 日時／9月1日(水)・7日(火)両日とも午前9時～11時、午後1時～3時
- 会場／健康センター

- 対象／平成22年度内に次の年齢になる女性
- ▽40歳（昭和45年4月2日～46年4月1日生）
- ▽45歳（昭和40年4月2日～41年4月1日生）
- ▽50歳（昭和35年4月2日～36年4月1日生）
- ▽55歳（昭和30年4月2日～31年4月1日生）
- ▽60歳（昭和25年4月2日～26年4月1日生）
- ▽65歳（昭和20年4月2日～21年4月1日生）
- ▽70歳（昭和15年4月2日～16年4月1日生）
- 料金／700円（70歳の方は無料）
- 検査方法／前腕のレントゲン検査
- 問い合わせ／健康センター保健係 ☎83・3640



検診を受けましょう

飲酒運転は絶対にダメ！

これからお盆やお祭りでお酒を飲む機会が増えます。

「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない」、運転する人には飲ませない」を徹底し、飲酒運転は絶対に止めましょう。

■問い合わせ／市民生活課生活安全係 ☎83・3509

7月大雨災害義援金の受付

みなさんのご協力をお願いします。

- 義援金名・受付期間／「山口県平成22年7月大雨災害義援金」..8月20日(金)まで
- ▽「平成22年広島県大雨災害義援金」..8月31日(火)まで
- 受付／次の窓口で受け付けています。▽市役所(社会福祉課、市民生活課)▽総合体育館▽市民会館▽サンラックおぢや▽片貝総合センター▽川井・東山・岩沢・真人住民センター▽わんパーク▽勤労青少年ホーム
- ※受領証を希望される場合は、直接、社会福祉課で受付をお願いします。

■問い合わせ／社会福祉課福祉係 ☎83・3517

勤労青少年ホーム 講座受講生募集

勤労青少年ホームでは、講座の受講生を募集しています。受講料・材料費のほかにホーム利用登録料1,000円が必要(今年度登録済みの方は不要)です。定員まで随時受付しています。詳しくはお問い合わせください。

■申込受付時間／平日の午前8時30分～午後9時 ■申込・問い合わせ／勤労青少年ホーム ☎82-8510

ホームメイド晩ごはん教室

旬の素材を使った、おいしい晩ごはんづくり教室です。

- 日時／8月25日(水)、9月15日(水)、10月20日(水)、11月17日(水) (計4回) 午後6時30分～9時30分
- 会場／勤労青少年ホーム1階料理講習室
- 講師／川井厚子さん
- 定員／15人
- 受講料／3,000円(材料費含、4回分)
- 持ち物／エプロン・持ち帰り用タッパーなど

きもの着付講座

きもの着付を、基本からわかりやすく教えます。

- 日時／9月17日(金)～11月5日(金) (毎週金曜日、計8回)午後7時～9時
- 会場／勤労青少年ホーム1階和室
- 講師／瀬沼セツさん(明星学院きもの着付教授)
- 定員／15人
- 受講料／2,500円(材料費含、8回分)
- 持ち物／着物着付道具一式 (詳しくはお問い合わせください)

手作りスイーツ教室(後期)

おうちでできるおいしいスイーツを作ってみませんか。

- 日時／9月29日(水)、10月27日(水)、11月24日(水) (計3回) 午後6時30分～9時30分
- 会場／勤労青少年ホーム1階料理講習室
- 講師／高橋和子さん
- 定員／15人
- 受講料／1,800円(材料費含、3回分)
- 持ち物／エプロン・持ち帰り用タッパーなど

お知らせ
Information

■まちのうごき (7月31日現在)

人口と世帯数 ※ () 内は前月比			気象データ7月		消防本部出動状況		交通事故発生状況				
			22年7月	過去10年の平均	22年7月まで	21年7月まで	22年7月まで	21年7月まで			
男	19,412人(+4)	出生 30人	平均気温	25.3℃	24.6℃	火災	11件	24件	件数	82件	72件
女	19,952人(-4)	死亡 33人	最高気温	34.4℃	34.3℃	救急	775件	782件	死者	3人	3人
合計	39,364人(±0)	転入 62人	最低気温	19.4℃	17.5℃				傷者	99人	87人
世帯数	12,608世帯(±0)	転出 59人	降水量月計	108.0mm	240.0mm	◀気象データは、小千谷市消防本部速報値 (観測地：元中子)					

出演者募集

「市民芸能まつり」「市民音楽祭」の出演者を募集します。どなたでも出演できます。日ごろの練習の成果を大きなステージで発表しませんか？

市民芸能まつり

- 開催日/10月24日(日)
- 会場/市民会館
- 対象/市内で郷土芸能伝承活動・芸能活動(民謡・踊り・舞踊・民謡・大正琴など)を行っているアマチュア団体・個人
- 申込締切/8月31日(火)



市民音楽祭

- 開催日/11月20日(土)・21日(日)
- 会場/市民会館
- 対象/市内で音楽活動(コーラス・フォーク・ジャズ・ロックなど)を行っているアマチュア団体・個人
- 申込締切/9月3日(金)



■申込/出演申込書に必要事項を記入し、締切までに市民会館へ(郵送・ファックス可。出演申込書は市民会館にあります)

■問い合わせ/〒947-0031 土川1丁目3番3号 生涯学習スポーツ課公民館係 (市民会館内) ☎82・9111 FAX82・9112

献血バス ゆうあい号

全血献血で実施します。みなさんのご協力をお願いします。



■期日/8月22日(日)

■時間・会場/午前9時30分~11時・総合産業会館 サンプラザ

▽午後0時30分~3時30分・第四銀行 小千谷支店前(おぢやまつり本町おまつり広場)

■問い合わせ/健康センター予防係 ☎83・3640

第56回新潟県母親大会

女性・母親の願いや要求を語り合い、学び合う広場です。男性の方も参加できます。

■日時/9月5日(日)午前10時~午後3時30分

■日程/▽分科会・午前10時~午後0時30分

▽全体会・午後1時30分~3時30分

■会場/小出郷文化会館(魚沼市)

■全体会講師/旭爪あかねさん

■演題/「食と農と大地、そして人間再生の物語！」

■参加費/1000円

■問い合わせ/新潟県母親大会実行委員会 ☎025・792・3064

一部事務組合の職員を募集します

■職種/介護士2人程度

■勤務先/特別養護老人ホーム八色園

■受験資格/昭和46年4月2日以降に生まれ、高卒以上の方で、次の項目に該当する方。

▽介護福祉士の資格をお持ちの方

▽地方公務員として欠格条項に該当しない方

■試験日/10月9日(土)

■試験会場/特別養護老人ホーム八色園

■試験方法/教養試験、作文試験、面接試験

■合格通知/合格者には10月末までに通知し、平成23年4月1日付けで採用になります。

■受験手続/受験申込書を八色園事務室に請求し、9月10日(金)までに提出してください。

■申込・問い合わせ/〒949-7302 南魚沼市浦佐4059番地1魚沼地域特別養護老人ホーム組合 ☎025・777・3811

第6回おぢや子供元気フェスティバル

「親子でふれあい」をテーマに開催します。参加は無料です。

■日時/8月28日(土)午前9時~午後3時

■会場/楽集館グラウンド

■内容/▽絵本、うちわ、竹とんぼ、コマ、竹馬などの懐かしい遊びや工作▽昼食カレーライス(無料・限定500食)

■その他/▽熱中症予防のため、帽子をかぶってきてください▽雨天の場合は楽集館内で開催します▽環境配慮のため、マイ皿・マイコップ・マイスプーンを用意してください

■問い合わせ/NPO法人おぢや元気プロジェクト事務局 ☎82・2650



小千谷を描く No. 397

猛暑の旭町小路

7月23日、東の旭町の小路は、この日33℃にもなる熱の街となっていました。だからこそスケッチを半ば自棄鉢で描きはじめました。汗で目が滲みて景色がぼやけます。

「アッチャイたってアッチャイたってヨイヨイヨイ」とおかしくなりながらも、わが家の冷蔵庫に1本だけ冷えているビールを一心に、夢中でがんばりました。アチー！

(絵と文は西脇正久さん)



か楽しみですね。 因

く…やばい、これは熱中症だ！即刻ジョグを中止し帰路に着く。途中で意識障害が出たらどうしよう…とやっとの思い？で家に着き、とりあえずはプシュッと一杯。「はー、うめー！あれ、これは

因

て思考回路が麻痺して…やっとならぬ「心配症」ではいけないらしいのです。果たして花火はちゃんと振れるのか…今から心配で仕方ありません。でも、みなさんに良い写真をお届けできるようにがんばります！

編集後記

●夏本番。お隣りの練習の音色が聞こえ、まもなく「おちやまつり」です。各町内の「からくり万灯」づくりも進んでいるようです。先日、城内の万灯製作の現場を見させていただきました。ここでは、骨組みから手作りで、和紙を貼り付ける繊細な作業が行われていました。どんな万灯ができあがるか楽しみですね。 因

編集後記

ちぢみの里の利用券が当たる

広報クイズ

解答をはがきでお送りください。正解者の中から、抽選で3人にちぢみの里の利用券を贈呈します。市報おちやの感想もあると担当はうれしいのですが…

問題 本町にある、大型室内遊具で遊べ、子どもを一時的に預かったり、子育て相談を受けたりしている子育て支援センターの名前は何でしょう。

①わんパーク ②にゃんパーク ③わんぱく (ヒントは6ページ)

■応募先：〒947-8501小千谷市役所企画財政課広報広聴係あて(住所不要)

■締切：8月25日(水) (当日消印有効)

7月号の答えは、②「マヨネーズ容器」でした。抽選の結果次の方が当選しました。

佐藤フジさん 田村知代鼓さん 和田百合子さん